The essentials of imaging

bizhub C35

クイックガイド

目次

本書に、乱丁、落丁などがありましたら、サービス実施店もしくは、最寄の販売店にご連絡ください。新しいものとお取替えいたします。

もくじ

1 はじめに

はじめに

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

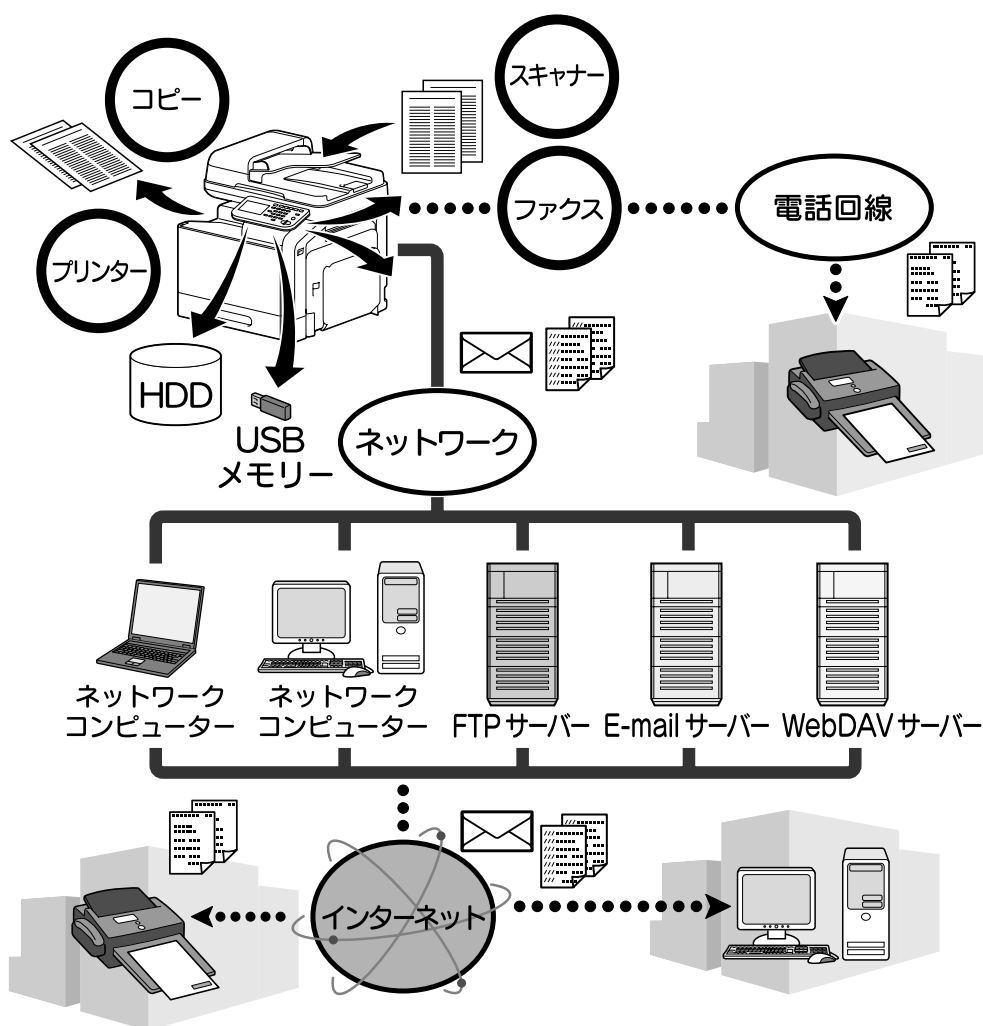
この「クイックガイド」は、本製品の基本的な使い方と使用頻度が高い機能を、イラストを交えて紹介しています。各機能について詳しくは、[Documentation CD-ROM] に収録されている「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」と「ファクスユーザーズガイド」をごらんください。

本製品を安全にお使いいただくために、ご使用の前に「セーフティインフォメーションガイド」を必ずお読みください。

Documentation CD-ROM のご紹介

マニュアル	内容
「インストレーションガイド」	本機の設置やドライバーのインストールなど、本機を使用する際に最初に必要な事項を説明しています。
「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」	ドライバーの使いかたや消耗品の交換方法、操作パネルの使いかたなど、日常の使いかた全般について説明しています。
「ファクスユーザーズガイド」	ファクスの送受信方法、操作パネルの使いかたなど、ファクス機能全般について説明しています。
「リファレンスガイド」	Macintosh、Linux ドライバーのインストール、ネットワークの設定など、より詳細な設定について説明しています。
「クイックガイド」(本書)	本機の基本的な使い方と使用頻度が高い機能を、イラストを交えて紹介しています。

こんな機能があります

bizhub C35 は、オフィスの環境や使い方に合わせて、快適なワークフローを実現するカラーデジタル複合機です。ビジネスに不可欠なコピー、ファクス、スキャナー、プリンター機能を搭載し、効率的なドキュメントマネジメントをサポートします。

プリンター機能

コンピューターから印刷するときに、用紙サイズや画質、色調、レイアウトなど、さまざまな設定が可能です。プリンタードライバーのインストールは付属の［Drivers CD-ROM］で簡単にできます。

コピー機能

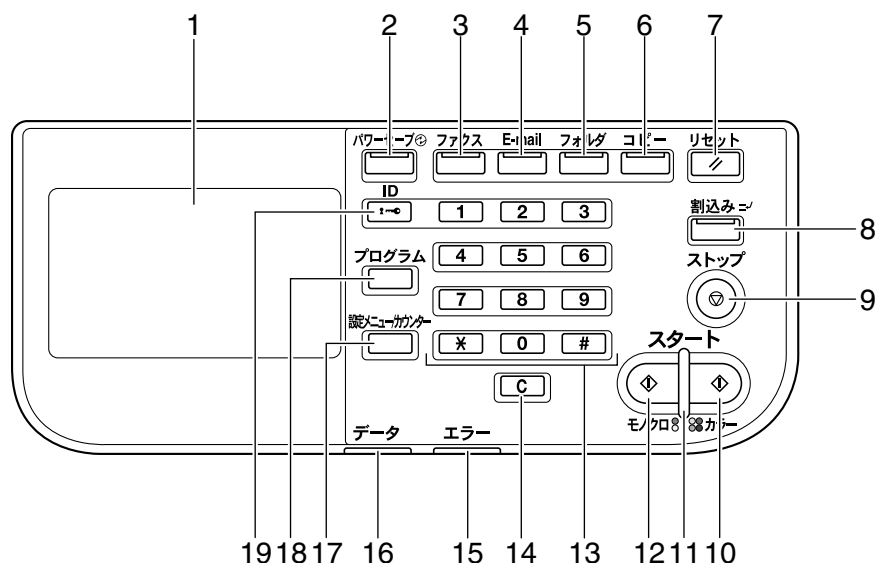
高画質、高速で美しい出力ができます。用途に合わせ、カラー、モノクロなど豊かな表現が可能です。また、多彩な応用機能は、オフィスのコストダウンと能率アップを力強くアシストします。

スキャン機能

紙文書をすばやくデジタルデータに変換します。変換したデータは、ネットワークを通じて簡単に送信できます。TWAIN または WIA に対応した各種のアプリケーションからも本機をスキャナーとして使用できます。

ファクス機能

本機で読込んだ原稿のみでなく、コンピューターのデータも送信できます。複数の宛先への一括送信や受信したファクスの転送も可能です。

操作パネルについて

No.	名称	説明
1	タッチパネル	設定画面やメッセージが表示されます。 タッチパネルを直接タッチして操作することができます。
2	［パワーセーブ］キー / ランプ	スリープモードに切換わります。 スリープモード時はランプが緑色に点灯し、タッチパネルの表示が消えます。 スリープモード時に［パワーセーブ］キーを押すと、スリープモードは解除されます。
3	［ファクス］キー / ランプ	ファクスモードに切換わります。 ファクスモード時はランプが緑色に点灯します。
4	［E-mail］キー / ランプ	E-mail 送信モードに切換わります。 E-mail 送信モード時はランプが緑色に点灯します。
5	［フォルダ］キー / ランプ	ファイル送信モードに切換わります。 ファイル送信モード時はランプが緑色に点灯します。
6	［コピー］キー / ランプ	コピーモードに切換わります。 コピーモード時はランプが緑色に点灯します。
7	［リセット］キー	表示中のモードの設定（登録した設定は除く）を初期状態にします。
8	［割込み］キー / ランプ	割込みモードに切換わります。 割込みモード時はランプが緑色に点灯します。 割込みモード時に［割込み］キーを押すと、割込みモードは解除されます。
9	［ストップ］キー	動作中のコピー、スキャン、印刷を一時停止します。
10	［スタート（カラー）］キー	カラーコピー、カラースキャン、ファクス（モノクロ）を開始します。 また、停止中のスキャンや印刷を再開します。
11	［スタート］ランプ	コピー、スキャン、ファクスを開始できるときは、青色に点灯します。 コピー、スキャン、ファクスを開始できないときは、オレンジ色に点灯します。

No.	名称	説明
12	[スタート（モノクロ）] キー	モノクロコピー、モノクロスキャン、ファクスを開始します。 また、停止中のスキャンや印刷を再開します。
13	テンキー	コピー部数、ファクス番号、E-mail アドレス、名前などを入力します。 また、設定画面で数値を入力します。
14	[C]（クリア）キー	入力した数値や文字列を取り消します。
15	[エラー] ランプ	エラー発生時はオレンジ色に点滅します。 サービス実施店への連絡が必要なエラー発生時は、オレンジ色に点灯します。
16	[データ] ランプ	印刷ジョブの受信中は青色に点滅します。 印刷時、または印刷待ちのときは青色に点灯します。
17	[設定メニュー / カウンター] キー	[設定メニュー] 画面に切換わります。 [設定メニュー] 画面では、[ユニバーサル設定]、[セールスカウンター]、[宛先登録]、[ユーザー設定]、[管理者設定] の各設定や確認ができます。
18	[プログラム] キー	コピー、ファクス、スキャンの設定をプログラムに登録します。 また、登録されているプログラムを呼び出します。
19	[ID] キー	ユーザー認証や部門認証を行っている場合に、認証を実施してログインします。 また、ログイン状態からログアウトし、認証画面に戻ります。

ヘルプ機能

各機能の説明をタッチパネル上に表示して確認できます。
表示している画面に対する説明を表示します。

2 消耗品の交換

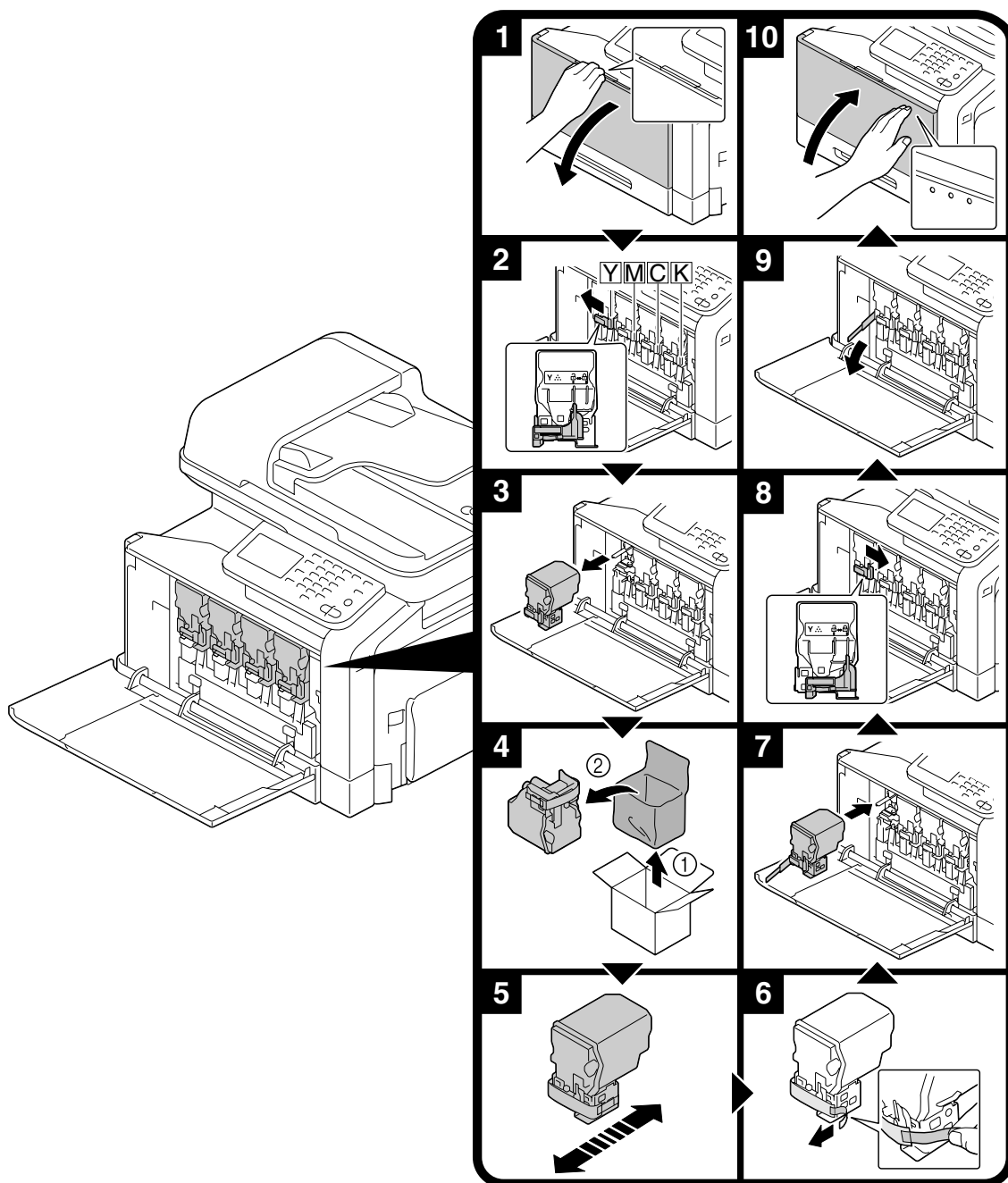
消耗品の交換

消耗品の交換や補給時期がくると、タッチパネル上に交換や補給を促すメッセージが表示されます。メッセージが表示されたときは、それぞれ適切な手順で交換や補給を行ってください。

廃トナーボトル、転写ローラー、転写ベルト、定着ユニットの交換については「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 11 章「消耗品の交換」をごらんください。

トナーカートリッジの交換

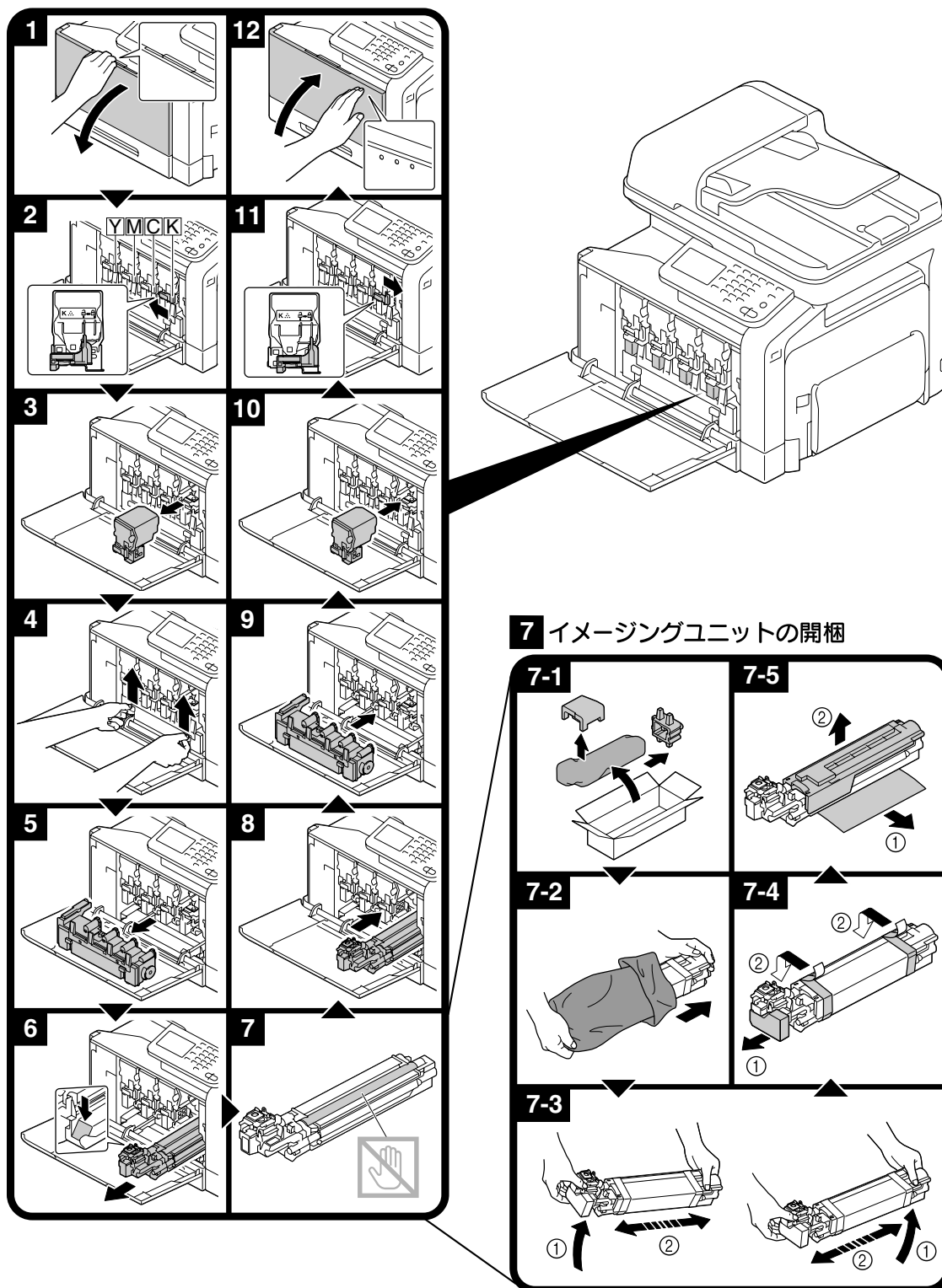
トナーカートリッジの交換のしかたを説明します。

トナーカートリッジの交換手順は全色同じです。ここでは、イエロートナーカートリッジを例にしています。

ご注意

トナーカートリッジの取付け位置はラベルの色に合わせて取付けてください。無理に取付けようとすると故障の原因となります。
新しいトナーカートリッジは 5 〜 10 回程度よく振ってから取付けてください。
使用済みのトナーカートリッジは回収サービスをご利用いただくか、地域の条例にしたがって廃棄してください。

注意

トナーおよびトナーカートリッジの取扱い
- トナーまたはトナーカートリッジを火中に投じないでください。トナーが飛び散り、やけどのおそれがあります。

注意

トナーこぼれについて
- トナーで本体内や衣服または手などを汚さないように注意して取扱ってください。
- トナーで手を汚してしまった場合は、水や中性洗剤などを使って洗い流してください。
- 目に入ってしまった場合は、すぐ水で洗い流し、医師にご相談ください。

イメージングユニットの交換

イメージングユニットの交換のしかたを説明します。

イメージングユニットの交換手順は全色同じです。ここでは、ブラックイメージングユニットを例にしています。

ご注意

使用済みのイメージングユニットは回収サービスをご利用いただくか、地域の条例にしたがって廃棄してください。
イメージングユニットは光によるダメージを受けることがあります。取付ける直前まで黒色のポリ袋から出さないでください。

注意

トナーこぼれについて
- トナーで本体内や衣服または手などを汚さないように注意して取扱ってください。
- トナーで手を汚してしまった場合は、水や中性洗剤などを使って洗い流してください。
- 目に入ってしまった場合は、すぐ水で洗い流し、医師にご相談ください。

プリンター機能を使う

3

プリンター機能を使う

基本的な使い方

コンピューターから印刷する流れを説明します。

事前に必要な設定

印刷はアプリケーションソフトウェアからプリンタードライバーを介して本機に送信します。印刷するには、あらかじめ使用するコンピューターにプリンタードライバーをインストールしておく必要があります。プリンタードライバーは、付属の［Drivers CD-ROM］のインストーラーで簡単にインストールできます。

本機で利用できるプリンタードライバーの種類は以下の通りです。
Windows: PCL コニカミノルタ製ドライバー、PostScript コニカミノルタ製ドライバー、XPS コニカミノルタ製ドライバー
Macintosh: OS X 用 PostScript PPD ドライバー

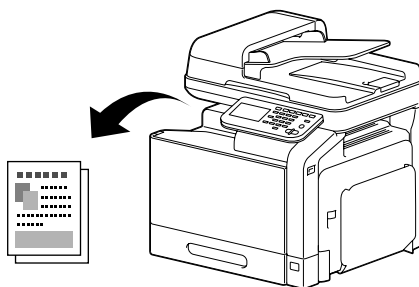
印刷を行うには、あらかじめ本機とコンピューターを USB 経由またはネットワーク経由で接続しておく必要があります。ネットワーク経由で接続するには、あらかじめネットワークの設定をしておく必要があります。ネットワーク設定は管理者の方が行ってください。ネットワーク設定を行うときには、PageScope Web Connection をお使いいただくと便利です。詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 3 章、「リファレンスガイド」第 6 章と第 7 章をごらんください。

印刷する

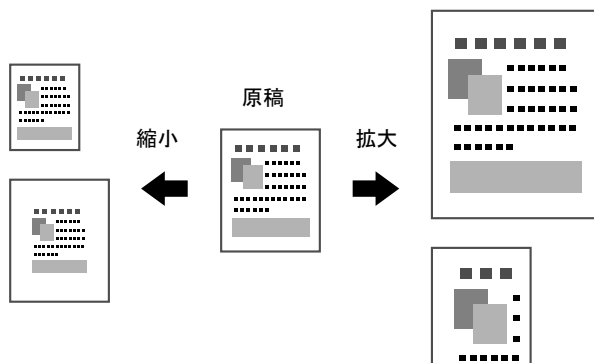
1 アプリケーションソフトウェアで文書を作成し、印刷を実行します。

2 印刷ダイアログボックスでプリンターを選択します。

– 必要に応じてプリンタードライバーの設定画面を開き、印刷機能を設定します。詳しくはプリンタードライバーのヘルプをごらんください。

3 指定されたページ数、部数の印刷が行われます。

ズーム（拡大縮小）

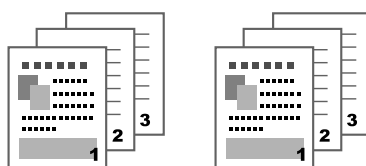
拡大、縮小率を指定して印刷できます。

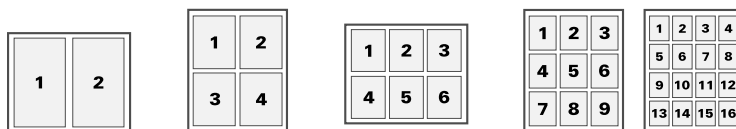
原稿サイズと用紙サイズが異なる場合で、ズームが［自動］のときは、サイズに合わせて拡大、縮小されます。

Windows PCL/PS/XPS ドライバー：［基本設定］タブ

Macintosh OS X ドライバー：［ページ属性］

詳しくはプリンタードライバーのヘルプをごらんください。

ソート

複数部数を印刷する場合に、［ソート］機能を指定すると、「1、2、3…、1、2、3…、」と部数ごとに複数枚コピーできます。

Windows PCL/PS/XPS ドライバー：［基本設定］タブ

Macintosh OS 10.2/10.3/10.4 ドライバー：［印刷部数と印刷ページ］

Macintosh OS 10.5/10.6 ドライバー：［丁合い］

詳しくはプリンタードライバーのヘルプをごらんください。

ページ割付

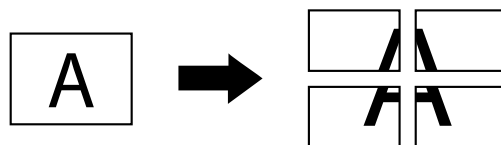
複数ページの文書を縮小して 1 枚の用紙に印刷できます。

Windows PCL/PS/XPS ドライバー：［レイアウト］タブ

Macintosh OS X ドライバー：［レイアウト］

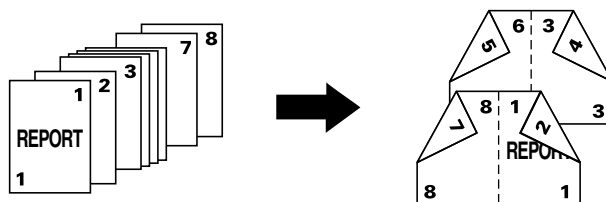
詳しくはプリンタードライバーのヘルプをごらんください。

ポスター印刷

1 ページの文書を拡大して複数の用紙に印刷できます。

Windows PCL：［レイアウト］タブ

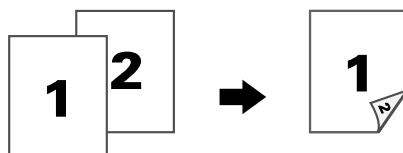
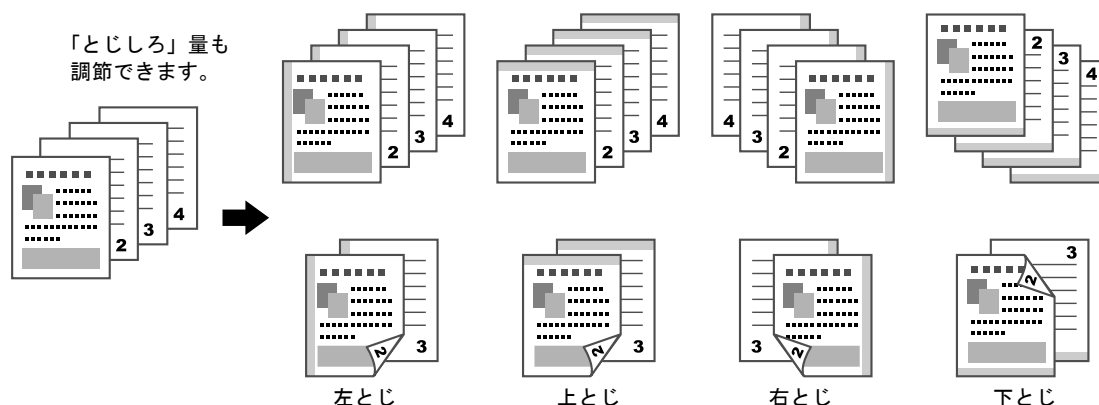
詳しくはプリンタードライバーのヘルプをごらんください。

小冊子印刷

文書を小冊子形式に印刷できます。

Windows PCL/PS/XPS ドライバー：［レイアウト］タブ

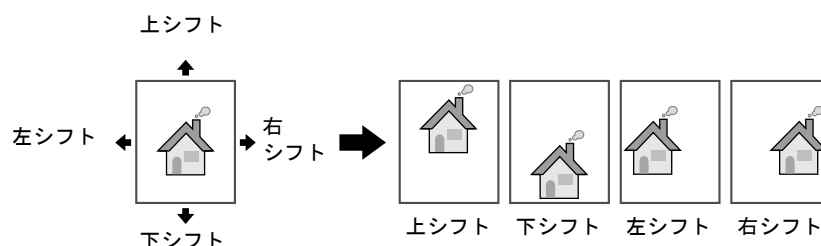
詳しくはプリンタードライバーのヘルプをごらんください。

両面印刷

文書を用紙の両面に印刷できます。

Windows PCL/PS/XPS ドライバー：［レイアウト］タブ
Macintosh OS 10.2 ドライバー：［両面］
Macintosh OS 10.3/10.4/10.5/10.6 ドライバー：［レイアウト］

詳しくはプリンタードライバーのヘルプをごらんください。

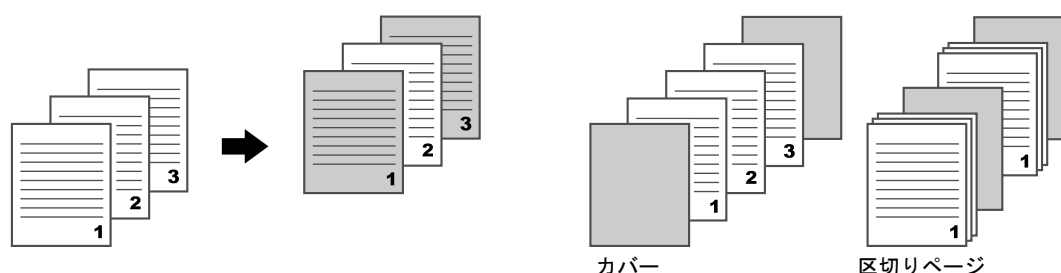
開き方向 / とじ方向、とじしろ

文書をとじるための「とじしろ」の位置を設定できます。「とじしろ」の量も調整できます。

Windows PCL/PS/XPS ドライバー：［レイアウト］タブ
Macintosh OS 10.2 ドライバー：［両面］
Macintosh OS 10.3/10.4/10.5/10.6 ドライバー：［レイアウト］

詳しくはプリンタードライバーのヘルプをごらんください。

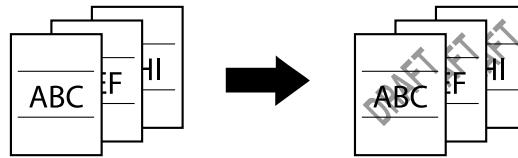
画像シフト

左右の余白を調整したい場合など、全体にずらして印刷できます。

Windows PCL/PS/XPS ドライバー：［レイアウト］タブ

詳しくはプリンタードライバーのヘルプをごらんください。

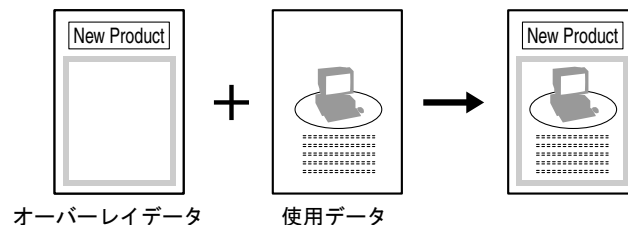
カバーシート / 挿入紙

表カバーや裏カバーを別の用紙に印刷できます。表カバー、裏カバー、区切りページとして白紙を挿入することもできます。

使用する用紙は給紙トレイから選択します。

Windows PCL/PS/XPS ドライバー：［カバーシート / 挿入紙］タブ
Macintosh OS 10.3/10.4/10.5/10.6 ドライバー：［表紙］

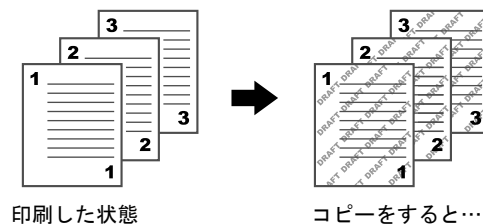
詳しくはプリンタードライバーのヘルプをごらんください。

ウォーターマーク

ウォーターマーク（文字スタンプ）を重ね合わせて印刷します。

Windows PCL/PS/XPS ドライバー：［スタンプ / ページ印字］タブ

詳しくはプリンタードライバーのヘルプをごらんください。

オーバーレイ

別途作成したオーバーレイデータを重ね合わせて印刷します。

Windows PCL/PS/XPS ドライバー：［スタンプ / ページ印字］タブ

詳しくはプリンタードライバーのヘルプをごらんください。

コピープロテクト

コピーを防止するための特殊なパターンを設定します。

Windows PCL ドライバー：［スタンプ / ページ印字］タブ

詳しくはプリンタードライバーのヘルプをごらんください。

カラー選択

カラーで印刷するかモノクロで印刷するかを設定できます。
Windows PCL/PS/XPS ドライバー：［画像品質］タブ
Macintosh OS X ドライバー：［カラーオプション］

詳しくはプリンタードライバーのヘルプをごらんください。

カラー設定

原稿の内容に適した画質で印刷できます。

自動

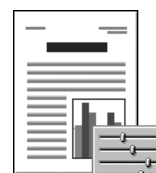
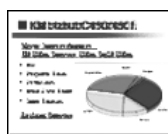
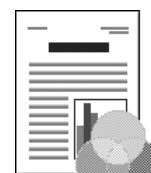



写真

プレゼンテーション

ICM

カスタム

色変換なし

Windows PCL/PS/XPS ドライバー：［画像品質］タブ
Macintosh OS X ドライバー：［カラーオプション］

 詳しくはプリンタードライバーのヘルプをごらんください。

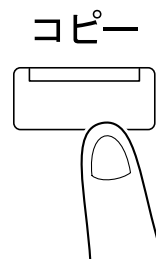
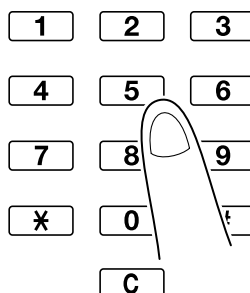
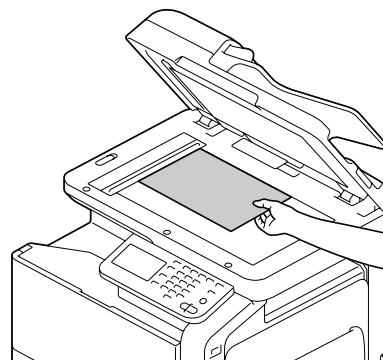
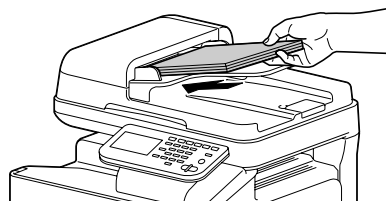
コピー機能を使う

4

コピー機能を使う

基本的な使い方

コピーのとり方の流れを説明します。

1 ［コピー］または［コピー］キーを押し、コピー初期画面を表示します。

2 ADF または原稿ガラスに原稿をセットします。

3 必要に応じて各機能の設定をします。

– 詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 7 章「コピー機能を使う」をごらんください。

4 部数を入力します。

– 部数を修正するときは［C］（クリア）キーを押し、入力しなおします。

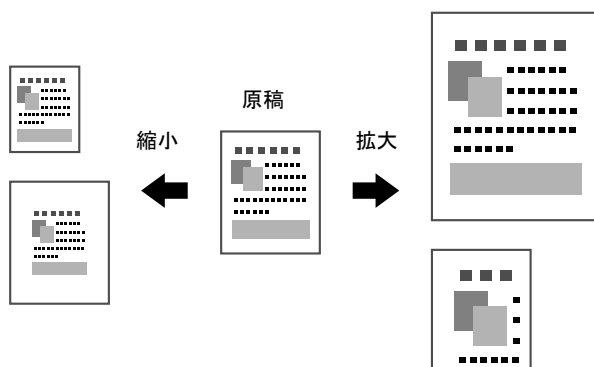
5 カラーコピーをとる場合は、[スタート（カラー)］キーを押します。
モノクロコピーをとる場合は、[スタート（モノクロ)］キーを押します。

本機は読込む原稿のサイズを自動検知しません。原稿を読込む前に原稿サイズの設定をしてください。原稿サイズを正しく設定しないと、画像が欠ける場合があります。
原稿ガラスを使用して複数の原稿を読込む場合は、[連続読込み設定］を設定します。1 ページ目の原稿を読込み終えたあと、2 ページ目の原稿をセットし、再度［スタート］キーを押します。すべての原稿を読込み終えるまでくり返します。最後の原稿を読込み終えたあと、[終了］を押します。
原稿の読込みやコピーを中断したいときは、[ストップ］キーを押します。
割込んでコピーしたいときは、[割込み］キーを押します。
印刷中に次のコピー原稿を読込ませたい（コピー予約をしたい）ときは、次の原稿をセットし、[スタート］キーを押します。

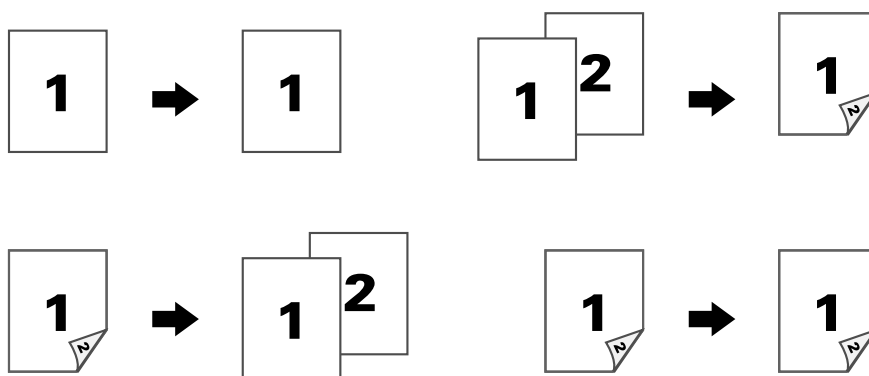
詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 7 章「コピー機能を使う」をごらんください。

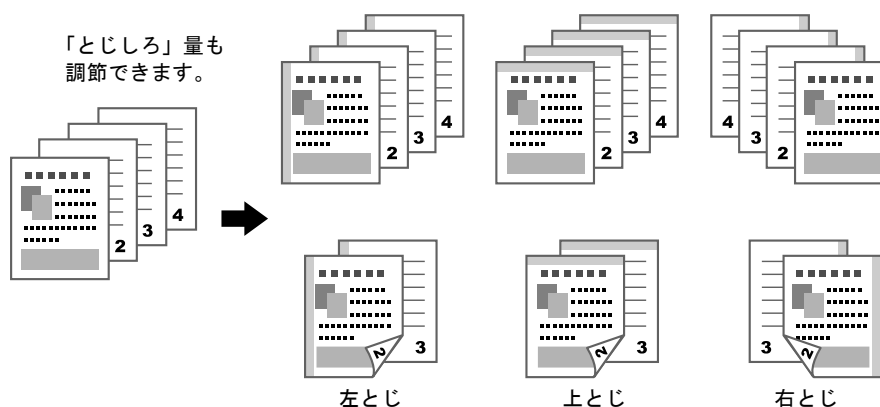
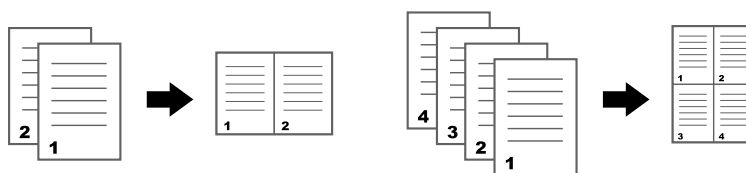
倍率設定

拡大、縮小率を指定して印刷できます。

原稿サイズと用紙サイズが異なる場合で、ズームが［自動］のときは、サイズに合わせて拡大、縮小されます。

詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 7 章「コピー機能を使う」をごらんください。

両面印刷

原稿の読込み面と用紙の印刷面をそれぞれ片面にするか両面にするかを設定できます。

詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 7 章「コピー機能を使う」をごらんください。

集約

複数枚（2 枚、4 枚）の原稿画像を、1 枚の用紙に縮小してコピーできます。

詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 7 章「コピー機能を使う」をごらんください。

開き方向 / とじ方向、とじしろ

文書をとじるための「とじしろ」の位置を設定できます。「とじしろ」の量も調整できます。

詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 7 章「コピー機能を使う」をごらんください。

濃度

コピーの濃度を調整できます。

詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 7 章「コピー機能を使う」をごらんください。

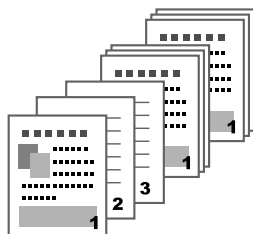
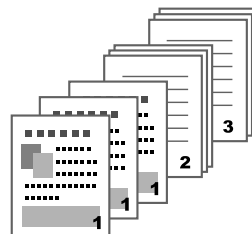
原稿画質

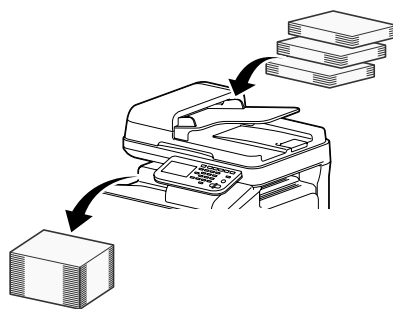
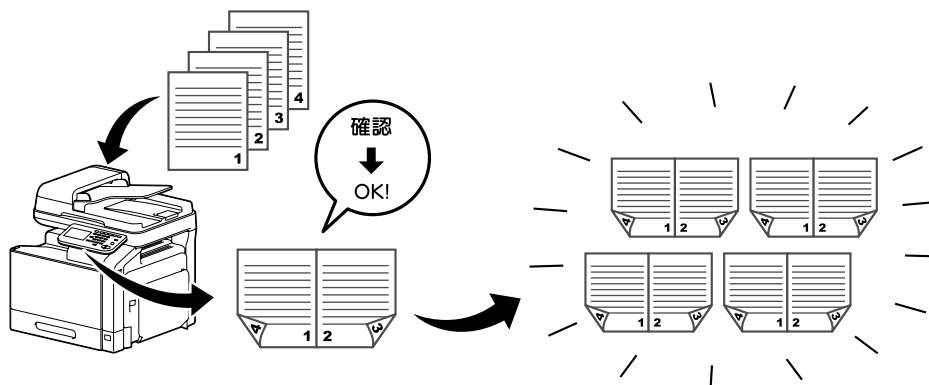
原稿の内容に適した画質でコピーできます。

詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 7 章「コピー機能を使う」をごらんください。

仕上り

複数部数を印刷する場合に、［ソート］を指定すると、「1、2、3…、1、2、3…、」と部数ごとに複数枚コピーできます。［グループ］を指定すると、「1、1、1…、2、2、2…、」とページごとに複数枚コピーできます。

［自動］を指定すると、［ソート］と［グループ］がコピー 1 部ごとの出力枚数によって切替わります。1 部あたりの出力枚数が 1 枚の場合は［グループ］が設定され、2 枚以上の場合は［ソート］が設定されます。

詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 7 章「コピー機能を使う」をごらんください。

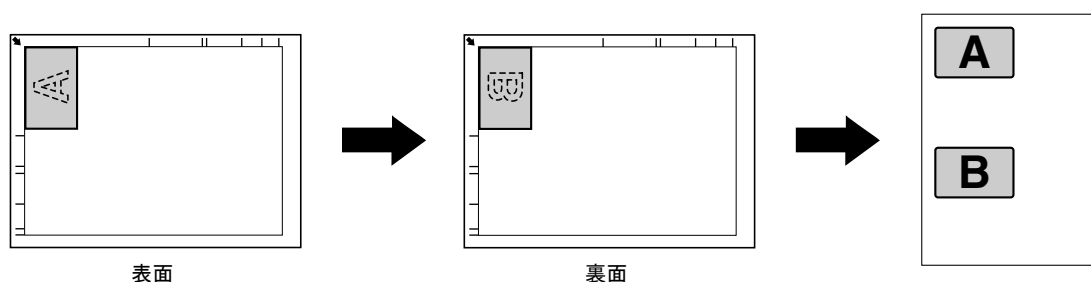
確認コピー

大量のコピーをする前に、1 部のみコピーして仕上りを確認することができます。コピーの失敗を未然に防ぐことができます。

詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 7 章「コピー機能を使う」をごらんください。

連続読込み設定

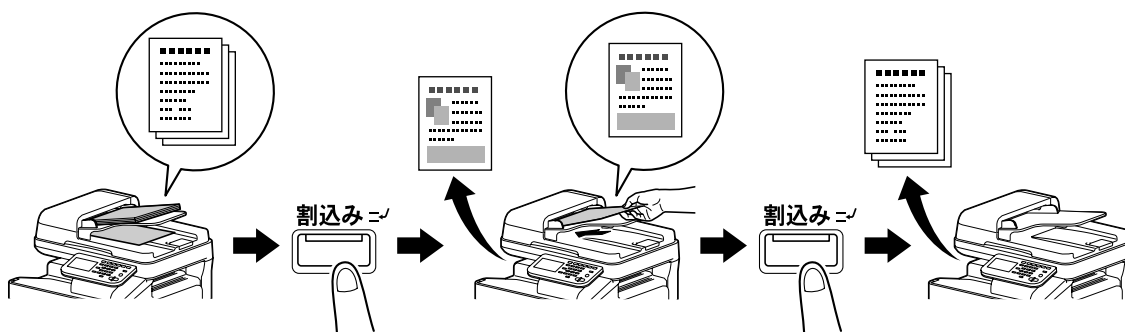
コピーしたい原稿が多すぎて、ADF にセットしきれないときに、原稿をいくつかに分けて読込み、ひとつのコピージョブとして扱うことができます。大量の原稿を複数部コピーするときに便利です。

詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 7 章「コピー機能を使う」をごらんください。

ID コピー

保険証や免許証、名刺などの表裏を別々に読込み、1 枚の用紙に並べてコピーできます。カードを原寸（等倍）でコピーできます。

詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 7 章「コピー機能を使う」をごらんください。

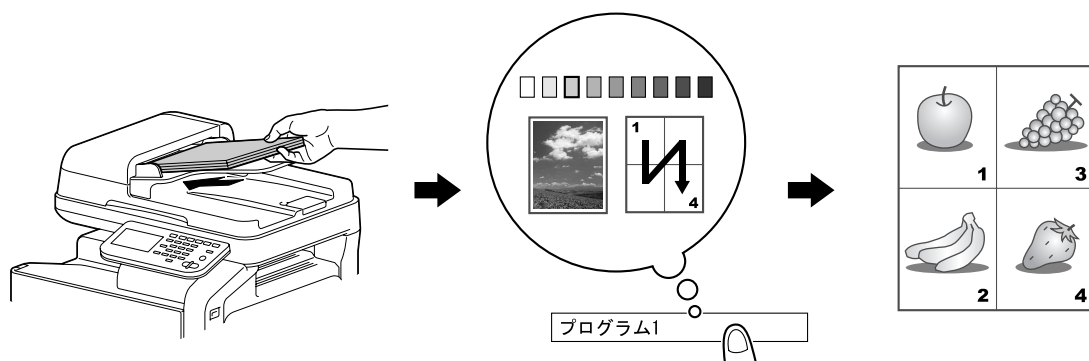
割込み

他のジョブの進行を中断し、一時的に異なるコピー条件でコピーできます。急いでコピーをしたいときなどに便利です。

詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 8 章「コピーの補助機能」をごらんください。

コピープログラム

よく使う機能をコピープログラムとして登録することができます。登録したコピープログラムは簡単に呼出して使うことができます。

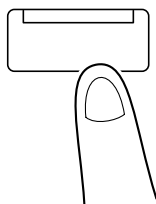
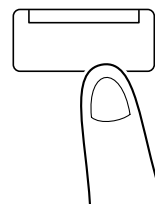
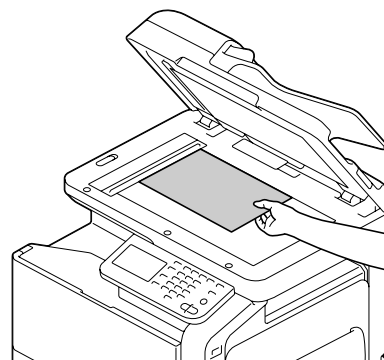
詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 8 章「コピーの補助機能」をごらんください。

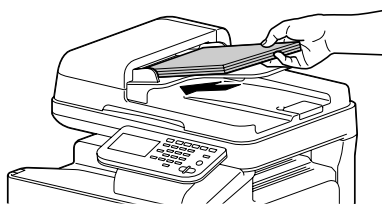
5

スキャン機能を使う

スキャン機能を使う

基本的な使い方

本機で読込んだデータを送信する流れを説明します。

1 ［E-mail 送信］または［E-mail］キーを押し、E-mail 送信初期画面を表示します。
［ファイル送信］または［フォルダ］キーを押し、ファイル送信初期画面を表示します。

– スキャンデータの送り先によって初期画面が異なります。

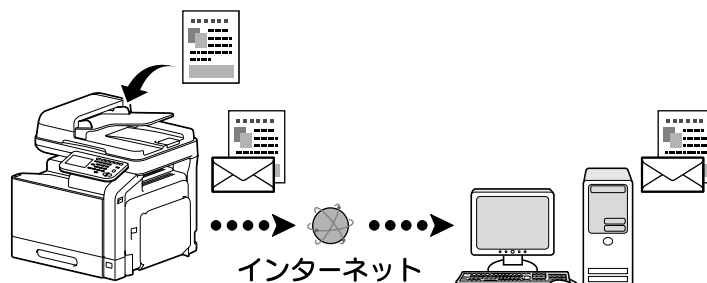
2 ADF または原稿ガラスに原稿をセットします。

3 宛先を指定します。
– あらかじめ宛先を登録している場合は、登録している宛先から選択することができます。
– 宛先を直接入力する場合は、［直接入力］から送信方法を選択して入力します。
– 複数の宛先に同時に送信することもできます（同報送信）。
– 宛先を確認または削除する場合は、初期画面で［設定内容］を押します。

4 必要に応じて、［設定］画面の各機能の設定をします。

5 ［スタート（カラー）］キーまたは［スタート（モノクロ）］キーを押します。

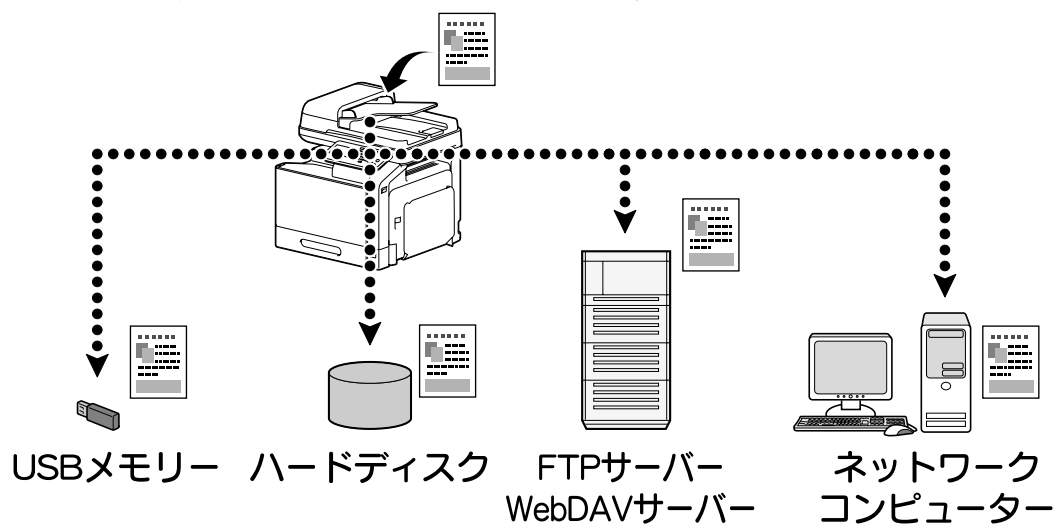
詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 10 章「本体操作によるスキャン」をごらんください。

E-mail 送信

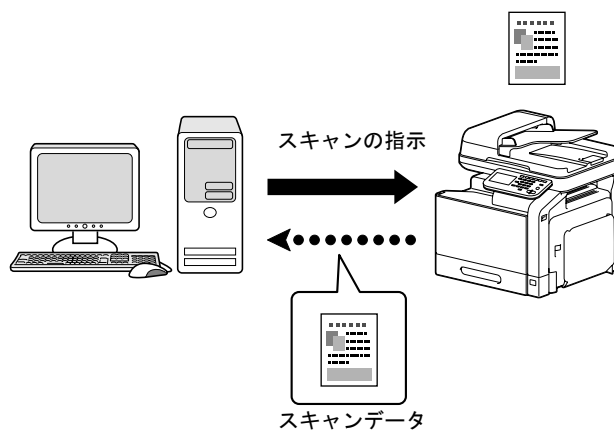
スキャンしたデータを指定したメールアドレスに送信できます。本機のタッチパネルで宛先を指定し、電子メールの添付文書として送信します。

詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 10 章「本体操作によるスキャン」をごらんください。

ファイル送信

スキャンしたデータを指定したフォルダーに保存できます。以下の宛先が指定できます。

– FTP サーバー
– WebDAV サーバー
– USB メモリー
– 本機のハードディスク
– ネットワーク上にあるコンピューター（SMB、Web サービス機能）

詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 10 章「本体操作によるスキャン」をごらんください。

アプリケーション操作によるスキャン

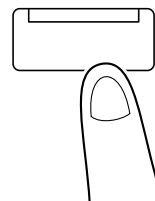
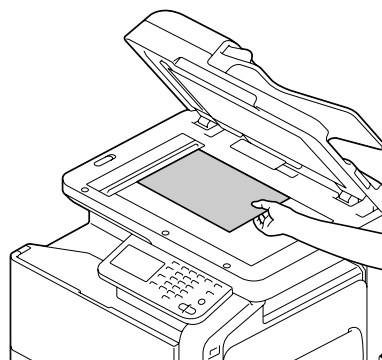
本機とネットワーク接続したコンピューターからスキャンの指示をすることができます。TWAIN または WIA に対応した各種のアプリケーションから、スキャンの設定や操作ができます。

詳しくは「プリンター / コピー / スキャナーユーザーズガイド」第 9 章「アプリケーション操作によるスキャン」をごらんください。

ファクスス機能を使う

ファクス機能を使う

基本的な使い方

ファクスの送り方の流れを説明します。

1 ［ファクス］または［ファクス］キーを押し、ファクス初期画面を表示します。

2 ADF または原稿ガラスに原稿をセットします。

3 宛先を指定します。
- あらかじめ宛先を登録している場合は、登録している宛先から選択することができます。
- 宛先を直接入力する場合は、［直接入力］から送信方法を選択して入力します。
- 複数の宛先に同時に送信することもできます（同報送信）。
- 宛先を確認または削除する場合は、ファクス画面で［設定内容］を押します。

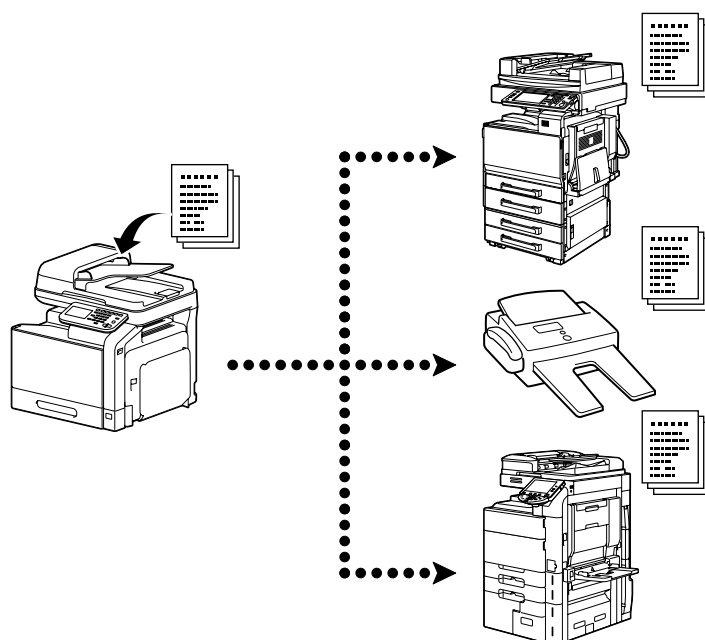
4 ［設定］を押し、必要に応じて［読込み設定］、［通信設定］、［原稿設定］を設定します。

5 ［スタート］キーを押します。
すべての原稿を読込んだあと、ファクスが送信されます。

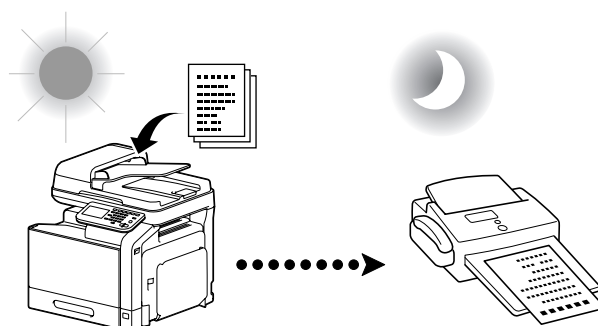
［スタート（カラー）］キーまたは［スタート（モノクロ）］キーのどちらを押しても、モノクロで送信されます。

詳しくは「ファクスユーザーズガイド」第 4 章「ファクスを送信する」をご覧ください。

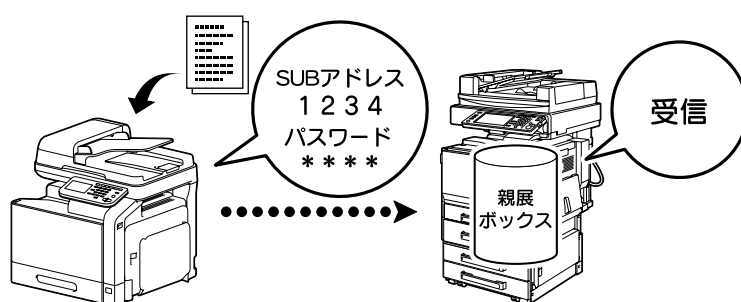
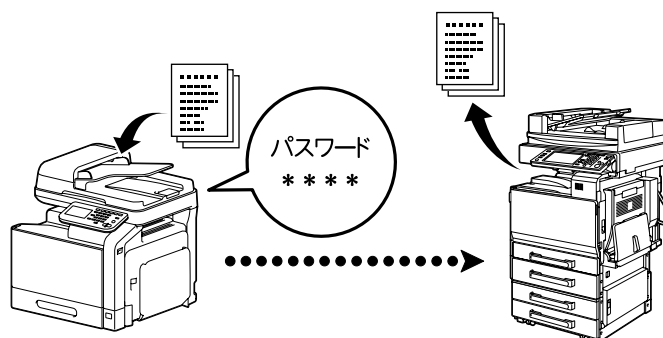
同報送信

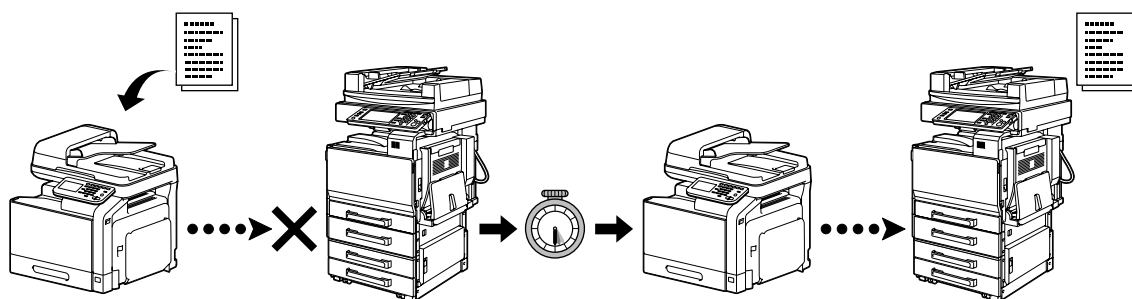
同じ原稿を複数の宛先に一度の操作で送信できます。

詳しくは「ファクスユーザーズガイド」第 4 章「ファクスを送信する」をごらんください。

タイマー送信

読込んだ原稿をメモリーに保存しておき、指定した時刻に送信できます。

読込んだ原稿は、指定した時刻になると送信されます。

詳しくは「ファクスユーザーズガイド」第 4 章「ファクスを送信する」をごらんください。

パスワード送信 / 閉域受信

通信相手をパスワードによって限定できます。送信側と受信側に設定されているパスワードを照合し、双方のパスワードが一致した場合だけ通信が行われます。

詳しくは「ファクスユーザーズガイド」第 4 章「ファクスを送信する」、第 5 章「ファクスを受信する」をごらんください。

F コード送信

F コードに対応した相手先の特定のボックスに送信できます。親展ボックスと中継ボックスへの送信に対応しています。

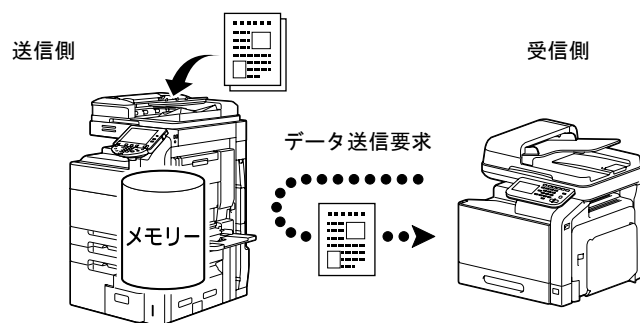
詳しくは「ファクスユーザーズガイド」第 4 章「ファクスを送信する」をごらんください。

オートリダイアル

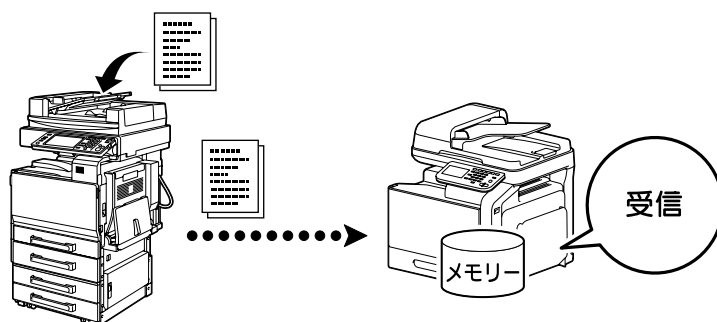
通話中や通信エラーなどでファクスが正常に送信されなかった場合は、所定時間経過後に自動的にリダイアル（再送信）されます。

詳しくは「ファクスユーザーズガイド」第 4 章「ファクスを送信する」をごらんください。

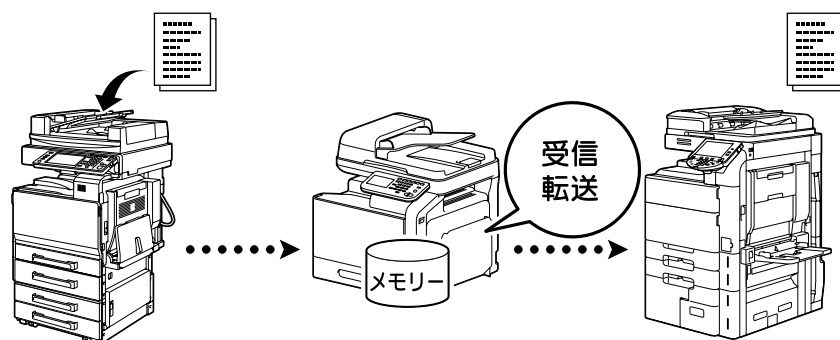
ポーリング受信

相手先に蓄積されている原稿を、本機からの操作によって送信させることができます。

詳しくは「ファクスユーザーズガイド」第 5 章「ファクスを受信する」をごらんください。

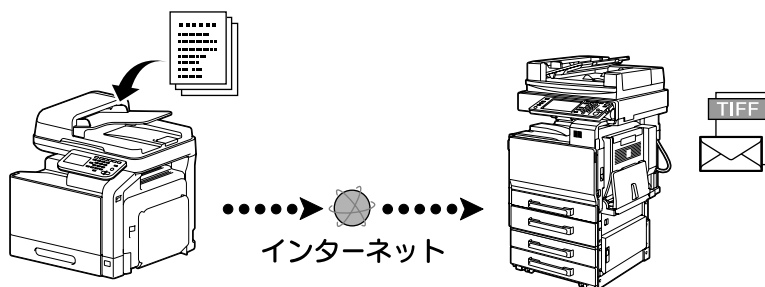
強制メモリー受信

受信文書を直接印刷せずに、パスワードで保護された本機のメモリーに強制的に保存できます。

詳しくは「ファクスユーザーズガイド」第 5 章「ファクスを受信する」をごらんください。

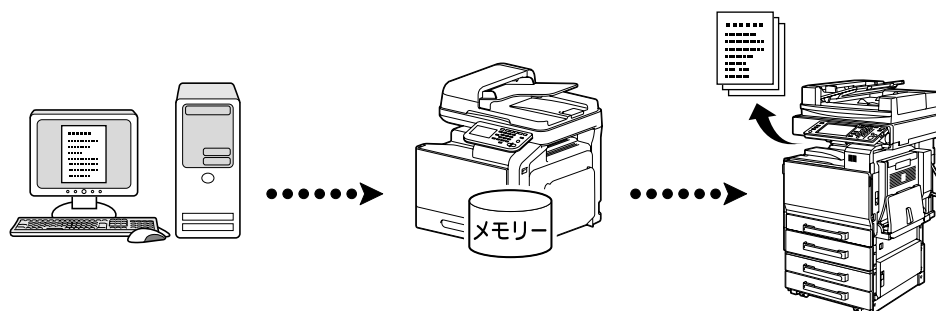
転送ファクス

受信文書をあらかじめ指定した宛先（ファクス機、E-mail 宛先）に自動転送できます。

詳しくは「ファクスユーザーズガイド」第 5 章「ファクスを受信する」をごらんください。

インターネットファクス

インターネットと E-mail の送受信環境があれば、電話回線を使用せずにインターネット経由でファクスを送受信できます。

詳しくは「ファクスユーザーズガイド」第 4 章「ファクスを送信する」、第 5 章「ファクスを受信する」をごらんください。

PC ファクス

ファクスドライバーを使用して、コンピューターからファクスを直接送信できます。

詳しくは「ファクスユーザーズガイド」第 6 章「PC ファクスを送受信する」をごらんください。

索引

と

の

は

ひ

ふ

へ

ほ

り

れ

わ

お問い合わせは

■ 販売店連絡先

《販売店 連絡先》

販売店名

電話番号

担当部門

担当者

■ 保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ

この商品の保守・操作方法・修理・サポートについてのお問い合わせは、お買い上げの販売店、サービス実施店にご連絡ください。

《保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ先》

TEL

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

〒103-0023　東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号

当社についての詳しい情報はインターネットでご覧いただけます。　**http://bj.konicaminolta.jp**

当社に関する要望、ご意見、ご相談、その他お困りの点などございましたら、お客様相談室にご連絡ください。
お客様相談室電話番号　フリーダイヤル：0120-805039（受付時間 ： 土、日、祝日を除く9:00〜12:00 / 13:00〜17:00）